Renca-Luc

305696

□要

□明

Renca-Luc□、マウスRenca腎細胞癌細胞株の生物発光誘導株であり、ホタルルシフェラーゼレポーター遺伝子を安定発現するように改変されたものである。 親株であるRenca細胞株□′BALB/cマウスの腎細胞癌から自然発生的に樹立されたものであり、免疫腫瘍学研究において腎細胞癌（ RCC）の同系モデルとして最も広く使用されているもののひとつです。 Renca 腫瘍□侵襲性が高く、BALB/c ホストで□免疫原性が低いため、このモデル□、ヒト RCC に特徴的な免疫抑制性微小環境を再現した免疫能のある環境において、チェックポイント阻害剤、サイトカイン療法、がんワクチンなどの免疫療法アプローチを評価する上で有用です。

Renca-Lucへのルシフェラーゼの安定的な導入により、同系 BALB/cマウスにおける正位腎被膜下および皮下異種移植モデルにおいて、腫瘍負荷の高感度かつ非侵襲的な生物発光イメージング（BLI）が可能となります。 ルシフェリン投与後、放出される信号□生存腫瘍細胞数と相関するため、反復的な侵襲的処置を行うことなく、腫瘍の生着、増殖動態、および治療反応の経時的モニタリングが可能となる。 Renca-Luc□、前臨床腎がん研究において、抗 RCC薬剤、併用免疫療法戦略、および血管新生阻害剤の生体内評価に広く利用されている。

Renca-Luc□′BALB/c同系互換性や、その特徴である低免疫原性表現型など、親株であるRenca系統の確立された生物学的および免疫学的特性を保持している。ルシフェラーゼの導入により、実験の感度が大幅に向上し、治療効果の薬力学的評価をリアルタイムで行うことが可能となる。 研究者□、大規模な生体内使用に先立ち、各自の実験条件下において、ルシフェラーゼ活性、増殖動態、および免疫学的特性を検証する必要があります。

ティッシュ	腎臓
病気	マウス腎臓がん

同義語

- Luciferase Reporter RenCa Cell Line

分類

生物	マウス
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This cell line contains a stably integrated firefly luciferase reporter cassette (Luc2, codon-optimized) introduced via replication-incompetent lentiviral transduction. The resulting polyclonal cell population was maintained under puromycin selection (1–5 µg/mL). S1 containment is required. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
腫瘍形成性	□い。
倍増時間	24~48時間

識別子

引用

レンカ・リュック（Cytion カタログ番号 305696）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_E3IJ

発現と感受性

抗原発現

Luc2（ホタル、コドン最適化）

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.1mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml、T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml、T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1~3
播種密度	1~3×10⁴細胞/cm²
流体の更新	週2~3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	6週間
民族	BALB/c

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB